

古楽界の鬼才による17世紀リコーダー音楽の万華鏡

濱田芳通 & アントネッロ

笛の楽園

～リコーダーと声による超絶技巧～

ヤコブ・ファン・エイク：『笛の楽園～Der Fluyten Lust-hof～』より

彼女は赦してくれようか／おいで、もう一度／王妃／夜には何をしましょうか？ 他



ソプラノ
中山 美紀

リコーダー／コルネット
濱田 芳通

オルガン
上羽 剛史

2021年9月5日(日) 14:00開演 13:30開場 [全自由席] 一般4,000円 学生(対象:小学生以上25才以下の学生) 2,400円
ハーフ60(後半のみ観賞の当日券)

主催:アントネッロ合同会社/宗次ホール

当面の間、感染対策のため座席定員を減らしての開催となります。(チャリティシートの設定はございません)
中止・振替等が発生する場合がございます。最新の情報は宗次ホールホームページまたはお電話でお問い合わせください。

チケットのお求めは
7月11日(日)
10時より販売開始

●宗次ホールチケットセンター ① TEL:052 (265) 1718
② インターネット予約 →
●チケットぴあ TEL:0570 (02) 9999 [Pコード 200-206]



くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall
名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
www.munetsuguhall.com
営業時間:10:00～16:00 不定休

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。

1644～1656年にかけて出版されたヤコブ・ファン・エイクのリコーダー曲集「笛の楽園～Der Fluyten Lust-hof～」は、当時の流行歌、舞曲、宗教的題材などをもとに変奏されたおよそ150からなる曲集で、難易度の高い技巧的なものも数多く収められています。今回は「笛の楽園」の元となった「歌」も盛り込みながら、遊び心満載なプログラムをお届けいたします。

古楽アンサンブル《アントネツロ》

1994年の結成以来、アントネツロは＜作品が生まれた時のスピリット＞を大切に、躍動感、生命力が備わった、音楽の持つ根源的な魅力を明らかにしてきた。国内外のレーベルからCDをリリースしており、古楽の解釈と演奏において第一線で活躍するグループとして、常にメディアから高い評価を得ている。

—彼らの演奏法は今後流行＜モード＞となるだろう 仏「レパルトワール」誌

—日本から発信される新しい古楽の潮流 仏「ディアパソン」誌

クラシック音楽の既成概念の枠を超えて純粋に『音楽性』を求めるその企画、作品は、クラシック音楽ファン以外からも注目と共感を集めている。



濱田 芳通 (はまだよしみち) リコーダー / コルネット / 音楽監督

我が国初の私立音楽大学、東洋音楽大学(現東京音楽大学)の創立者を曾祖父に持ち、音楽一家の四代目として東京に生まれる。桐朋学園大学古楽器科卒業後、スイス政府給費留学生としてパーゼル・スコラ・カントールムに留学。国内外で活躍、特に海外ではコンチェルト・バラティエーノ、アンサンブルPAN、アンサンブルラ・フェニーチェのコンサート及び録音に参加するなど、リコーダーとコルネットのヴィルトゥオーゾとして活躍。近年ではオペラ創成期の作品を中心に上演するプロジェクト＜オペラ・フレスカ＞を立ち上げ、G.カッチーニ作曲「エウリディーチェ」を本邦初演、2019年8月にはレオナルド・ダ・ヴィンチが関わったとされるオペラ「オルフェオ物語」を蘇演するなど、オペラ指揮者としても精力的な活動を行っている。2019年(第6回)JASRAC音楽文化賞 受賞。

著書「歌の心を究むべし」(アルテスパブリッシング)。古楽アンサンブル《アントネツロ》主宰。



中山 美紀 (なかやまみき) ソプラノ

神奈川県出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程独唱専攻修了。卒業時にアカンサス音楽賞及び同声会賞を受賞。第66回全日本学生音楽コンクール、第30回国際古楽コンクール(山梨)、第2回スペイン国際音楽コンクール等、4つのコンクールにて優勝または最高位。2015年ABC新人音楽賞受賞(大阪)。主に宗教曲のソリストとして活動し、ヘンデル《メサイア》、J.S.バッハ《ロ短調ミサ曲》《マタイ受難曲》、モーツァルト《レクイエム》、ベートーヴェン《第九》、ロシーニ《小荘厳ミサ曲》、マーラー《交響曲第4番》《千人の交響曲》、オルフ《カルミナ・ブラーナ》等多くのソロを務める。これまで神奈川フィル、東京シティフィルと共演。メディアでは「題名のない音楽会」「ららら♪クラシック」「日本名曲アルバム」等に出演する。公式HP:<https://nakayamamiki.com>



上羽 剛史 (うわはつよし) オルガン

桐朋学園大学、アムステルダム音楽院を経て、ミラノ市立音楽院を褒賞付最優等の成績を得て卒業。これまでにオルガンと室内楽をロレンツォ・ギエルミ、チェンバロを渡邊順生、メン・ファン・デルフト、通奏低音をクリス・フェルヘルストの各氏に師事。ヨーロッパ各地でラ・ディヴィナ・アルモニア、イ・ボメリッジ・ムジカーリなどのアンサンブルと共演。古楽音楽祭「アルテ・ムジカ・ミラノ」においてソロリサイタルを行い好評を博したほか、オルガニストとしても数多くの演奏会を行う。

第1回ミラノ国際チェンバロコンクール入選。第4回「プレミオ・セリーファ」国際古楽室内楽コンクール通奏低音奏者賞。2019年夏に完全帰国し、日本での演奏活動を本格的に再開している。

【お客様へのお願い】

発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。

来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。

館内ではマスクを着用してください。

開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。

スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。詳しくは、ホームページwww.munetsughall.comをご覧ください。

■地下鉄栄駅(12)番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsughall.com
URL www.munetsughall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00～16:00 不定休